2027年3月期　第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　　中国工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　5974　　URL　https://www.ckk-chugoku.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　中野　敏
問合せ先責任者　（役職名）　執行役員経営管理部長（氏名）　番匠谷　昌志　　TEL　(0823) 72-1322

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	6,114	6.3	△177	―	△120	―	△32	―
2026年3月期中間期	5,753	△3.2	△123	―	△42	―	△17	―

（注）包括利益　　2027年3月期中間期　　413百万円（　66.3%）　　2026年3月期中間期　　248百万円（　―%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	△9.93	―
2026年3月期中間期	△5.40	―

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	13,137	6,833	47.9
2026年3月期	12,996	6,489	45.9

（参考）自己資本　　2027年3月期中間期　　6,289百万円　　2026年3月期　　5,963百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	―	―	23.00	23.00
2027年3月期	―	―			
2027年3月期(予想)			―	23.00	23.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	1.8	350	6.1	450	0.9	270	△13.5	78.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更　：有

新規　1社（社名） 若柳化成工業株式会社 、除外　―社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：無

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	3,420,000株	2026年3月期	3,420,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	144,446株	2026年3月期	155,746株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	3,269,167株	2026年3月期中間期	3,255,771株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報に基づいたものであり、実際の業績につきましては今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件等については、〔添付資料〕2ページ［経営成績等の概況］(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、中東や欧州などの不安定な国際情勢やそれに伴う物価の上昇や金融資本市場 の変動などにより、先行き不透明感が続く中推移いたしました。

当社グループを取り巻く環境においても、鋼材を中心とした諸資材や電力他エネルギー費用等の高留まりが続きました。

このような経済情勢のなか、当社グループは引続き受注の拡大に努めましたものの、売上高は、鉄構機器事業及び運送事業は減収となった一方で、高圧機器事業及び施設機器事業は増収となりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は61億14百万円（前年同期比３億60百万円の増収）となり、営業損失は１億77百万円（同53百万円の損失拡大）、経常損失は１億20百万円（同78百万円の損失拡大）となりました。親会社株主に帰属する中間純損失は32百万円（同14百万円の損失拡大）となりました。

報告セグメントの種類別の業績は、次のとおりであります。

高圧機器事業は、主力製品であるＬＰガス容器の売上高が増加したことから、売上高は38億18百万円となり、前年同期を２億76百万円(7.8%)上回りました。結果、セグメント利益（営業利益）は、売上高の増加により、前年同期を15百万円上回る１億円となりました。

鉄構機器事業は、鉄構製品及び個別受注製品の売上高が減少したことにより、売上高は２億29百万円となり、前年同期を49百万円(17.7%)下回りました。結果、セグメント損益（営業損益）は、売上高の減少及び諸経費の増加により、前年同期17百万円の黒字から７百万円の赤字となりました。

施設機器事業は、畜産分野の主力製品である飼料タンクの売上高が増加し、売上高は10億59百万円となり、前年同期を１億84百万円(21.1%)上回りました。一方、セグメント利益(営業利益)は、諸経費の増加により前年同期を６百万円下回る48百万円となりました。

運送事業は、貨物取扱量が減少したことにより、売上高は10億６百万円となり、前年同期を50百万円(4.8%)下回りました。結果、セグメント損失（営業損失）は、前年同期比14百万円赤字が拡大し、45百万円の赤字となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が７億44百万円、電子記録債権が３億２百万円それぞれ減少しましたが、仕掛品が１億41百万円、原材料及び貯蔵品が１億57百万円、時価の上昇により投資有価証券が６億82百万円それぞれ増加した結果、資産合計は前連結会計年度末と比較して１億41百万円(1.1%)増加し、131億37百万円となりました。

負債は、繰延税金負債が１億80百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が77百万円、電子記録債務が１億２百万円、未払法人税等が１億６百万円それぞれ減少した結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して２億１百万円(3.1%)減少し、63億４百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が１億７百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が４億23百万円、非支配株主持分が17百万円それぞれ増加した結果、純資産合計は前連結会計年度末と比較して３億43百万円(5.3%)増加し、68億33百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期決算短信(5月13日)にて発表しましたものより変更しておりません。

今後、当社グループを取り巻く関連業界の情勢の変化により、通期業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示致します。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	877	883
受取手形、売掛金及び契約資産	3,120	2,375
電子記録債権	736	433
製品	285	319
仕掛品	828	969
原材料及び貯蔵品	339	497
その他	103	159
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	6,289	5,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	527	521
機械装置及び運搬具（純額）	520	610
土地	2,503	2,503
リース資産（純額）	120	99
建設仮勘定	14	43
その他（純額）	55	73
有形固定資産合計	3,742	3,851
無形固定資産	104	92
投資その他の資産		
投資有価証券	2,759	3,441
繰延税金資産	2	1
その他	139	153
貸倒引当金	△42	△39
投資その他の資産合計	2,858	3,556
固定資産合計	6,706	7,500
資産合計	12,996	13,137

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	956	879
電子記録債務	1,317	1,214
短期借入金	906	893
リース債務	42	40
未払金	256	253
未払費用	116	118
未払法人税等	130	23
未払消費税等	62	16
前受金	10	2
賞与引当金	165	172
役員賞与引当金	7	3
製品補償引当金	26	16
その他	40	47
流動負債合計	4,038	3,683
固定負債		
長期借入金	390	387
リース債務	79	59
繰延税金負債	502	683
退職給付に係る負債	1,469	1,465
その他	25	25
固定負債合計	2,467	2,620
負債合計	6,506	6,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	333
利益剰余金	2,844	2,737
自己株式	△139	△133
株主資本合計	4,744	4,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,219	1,642
その他の包括利益累計額合計	1,219	1,642
非支配株主持分	526	543
純資産合計	6,489	6,833
負債純資産合計	12,996	13,137

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	5,753	6,114
売上原価	4,725	5,020
売上総利益	1,027	1,093
販売費及び一般管理費	1,151	1,270
営業損失（△）	△123	△177
営業外収益		
受取配当金	46	51
保険解約返戻金	31	4
その他	8	11
営業外収益合計	87	67
営業外費用		
支払利息	4	6
その他	1	4
営業外費用合計	6	10
経常損失（△）	△42	△120
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	52	16
負ののれん発生益	－	41
特別利益合計	53	61
特別損失		
固定資産除売却損	1	0
特別損失合計	1	0
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	9	△59
法人税、住民税及び事業税	30	14
法人税等調整額	△6	△31
法人税等合計	24	△17
中間純損失（△）	△14	△42
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に帰属する中間純損失（△）	3	△9
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△17	△32

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純損失（△）	△14	△42
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	262	455
その他の包括利益合計	262	455
中間包括利益	248	413
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	228	390
非支配株主に係る中間包括利益	19	22

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失（△）	9	△59
減価償却費	152	168
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△3
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	46	△4
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△22	－
賞与引当金の増減額（△は減少）	3	5
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△3	△3
受取利息及び受取配当金	△46	△52
支払利息	4	6
有形固定資産売却損益（△は益）	0	△3
投資有価証券売却損益（△は益）	△52	△16
売上債権の増減額（△は増加）	960	1,074
棚卸資産の増減額（△は増加）	△264	△329
その他の資産の増減額（△は増加）	3	△42
仕入債務の増減額（△は減少）	△272	△206
未払消費税等の増減額（△は減少）	△73	△49
前受金の増減額（△は減少）	150	△7
負ののれん発生益	－	△41
その他の負債の増減額（△は減少）	△43	△24
小計	552	409
利息及び配当金の受取額	46	52
利息の支払額	△3	△5
法人税等の支払額	△82	△106
営業活動によるキャッシュ・フロー	513	349
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18	△18
定期預金の払戻による収入	24	34
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△63
有形固定資産の取得による支出	△105	△315
有形固定資産の売却による収入	1	3
有形固定資産の除却による支出	△1	－
無形固定資産の取得による支出	△0	－
投資有価証券の取得による支出	△4	△25
投資有価証券の売却による収入	57	28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46	△356
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100	100
長期借入金の返済による支出	△112	△116
自己株式の取得による支出	△0	－
自己株式の売却による収入	－	9
リース債務の返済による支出	△22	△21
配当金の支払額	△64	△74
非支配株主への配当金の支払額	△6	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△105	△108
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	360	△115
現金及び現金同等物の期首残高	277	632
現金及び現金同等物の中間期末残高	637	517

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年4月1日　至　2025年9月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額(注)1	中間連結損益計算書計上額(注)2
	高圧機器事業	鉄構機器事業	施設機器事業	運送事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	3,133	186	713	1,332	5,366		
一定の期間にわたり移転される財	408	92	161	－	662		
顧客との契約から生じる収益	3,542	278	874	1,332	6,028		
外部顧客への売上高	3,542	278	874	1,057	5,753	－	5,753
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	－	－	275	275	△275	－
計	3,542	278	874	1,332	6,028	△275	5,753
セグメント利益又は損失(△)	85	17	54	△31	126	△249	△123

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△249百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△253百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年4月1日　至　2026年9月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額(注)1	中間連結損益計算書計上額(注)2
	高圧機器事業	鉄構機器事業	施設機器事業	運送事業	計		
売上高							
一時点で移転される財	3,511	158	787	1,358	5,815		
一定の期間にわたり移転される財	306	71	271	－	650		
顧客との契約から生じる収益	3,818	229	1,059	1,358	6,466		
外部顧客への売上高	3,818	229	1,059	1,006	6,114	－	6,114
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	－	－	352	352	△352	－
計	3,818	229	1,059	1,358	6,466	△352	6,114
セグメント利益又は損失(△)	100	△7	48	△45	95	△273	△177

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△273百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△275百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない、経営管理部、総務部等管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。